



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2007 9

Bulletin

2007. 9. 1. 発行
第25巻 第3号 通巻290号

(CLUB OFFICE)

京都 YMCA

〒600-8281 京都市中京区錦町
TEL (075) 231-4388

THE SINGLE CLUB OF THE WORLD
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

CHARTERED 28 Sep. 1903

クラブ主題 Ahead of a generation — 新たな展開を求めて —

国際主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" 示そうワイズ! 懐ぼうワイズ!	IP: Lasse Beredstedt (デンマーク)
アジア主題	「国境なき奉仕」"Service Without Borders" ワイズメンの旗のもとに	AP: 藤井 功雄 (東京+E)
西日本区主題	「確信を持って前進しよう!」"Let's move forward with conviction!"	RD: 神谷 清孝 (和歌山)
京都府主題	「京都府各団体を目標としてYと共に更なる飛躍を!」"元気・やる気・根気・本気"	DG: 朝川 博計 (京都+F)
イベント主題	「メネットの笑顔はYの宝物」"楽しみましょう!! Yと共に"	RSD: 村 誠子 (奈良)

会長	山田 隆 志
副会長	佐 一 行
書記	藤 橋 司
監事	岡 昌 樹
会計	中 野 博 史



聖句

『自分を低くして、この子供ようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。』

(マタイによる福音書 第18章 4節)

一緒にやろう平和のために私たちにできること

ワイズ・ユースクラブ姫路 - Y3 会長 橋崎 頼子

チャーターナイトから早くも4ヶ月。それぞれ新しい生活が始まるなかで、姫路 - Y3も一歩一歩動き出しました。これまでの活動の報告と今後の予定をお知らせします。

今年は、タイトルのようなテーマを掲げました。

8月には長崎・広島への原爆投下、終戦記念日を迎えます。戦争がない世界をつくるという平和への思いは、日本で活動するわたしたちにとって大事にしたい思いです。それに加えて、わたしたちは、毎日の生活の中での平和についても考えていけたらと思っています。国際ワイズユースは「平和の文化をつくる」ことを目標としています。地域で、日本で、海を越えた他国で、「平和の文化をつくる」ってどんな事なのか。そんなことをじっくり考える一年にしたいと思います。でももちろん

例会のモットーは楽しく、いろいろな人と出会い、少しでもスキルアップができれば、です。ということで、とにかく例会へ出席して下さい。それがクラブの命です。では夏に負けず、熱い思いで頑張りましょう!!

ワイズ・ユースクラブ姫路 - Y3は、西日本区定款第3条、第8項によって設立されました。そして、ワイズメンズクラブ国際協会に申請することによって、正式に国際認証されるクラブとなります。

第3条 第8項「クラブ・部もしくは西日本区は、その活動に共感する青少年男女で組織するユースクラブを設けることができる」

クラブ名のY3は、YMCA、Y's Men、Youthの3つのYの架け橋となれるようなクラブでありたいという願いを込めてつけられました。

2006年10月14日、姫路グローバルワイズメンズクラブをスポンサークラブとして、設立総会を挙行致しました。2007年3月11日にチャーターナイト 認証状伝達式 を行いました。

(ワイズユースクラブ姫路 - Y3のホームページより)

西日本区大会に参加しました

副会長 前田 梨茶

カンボジアの子どもたちに届ける歯ブラシが約7kg集まりました。ご協力ありがとうございました!

6月9、10日と毎年恒例のワイズの西日本区大会にユース16名も参加させていただきました。大会の受付をしたりあらかじめ皆さんに声をかけていたカンボジアに送る歯ブラシを集めたりしました。私は仕事の都合で9日しか参加できなかったのですが、この大会に参加し、いろいろなワイズメンズクラブが様々なボランティア活動をしているということがわかりました。また、西日本区大会のいいところはいろいろな出会いがあるということです。今年参加できなかったユースも来年参加してみてください。年齢も様々な人々と出会え、きっと素晴らしい出会いができますよ。

西日本区 強調月間

9月 Menette

メネットの親睦とメネット会の設立強化年です。メネット同士の親睦を深め、メンを支える基盤を強化し、活性化をしましょう。

林 成子メネット事業主任 (奈良)

8 月 報 告



例会出席

在籍者数	28名
第一例会	26名
メネット	5名
ゲスト	1名
特別メネット	2名
第二例会	25名
メネット	2名
特別メネット	1名
出席率	96.4%



即ポイント

切手	1,130 g
現金	0円
累計切手	1,130 g
累計現金	0円
JWF	0円
E F	15,000円
JWF累計	0円
F F累計	0円



ニコニコ

第一例会	17,000円
第二例会	7,000円
累計	44,000円



ファンド

その他	0円
累計	0円



献血

献血成分累計	0cc
成分累計	0名
成分累計	0名



125周年

第一例会	0円
第二例会	3,102円
累計	132,282円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集

8月第一例会

納涼例会

八木 悠祐

岡島さんのご好意で京都市の施設をおかりし、すき焼きに舌鼓を打ち、お酒の方もかなり進み笑顔満開の宴となりました。

冒頭、ベテスダの家から倉本様・足立様がおいでになり、ベテスダの家の隣にできた新施設「ウィート」のご紹介をしていただきました。プロジェクターで写真を写しながら大変解かりやすくお話になりました。

私は毎年のベテスダ祭には参加しておりましたが、具体的な活動内容まではあまり把握しておりませんでした。「ウィート」での自閉症の子供たちへの支援活動をしり、大変なご苦労があるのだなぁと改めて感じました。

今後ベテスダ祭りのイベント支援等頑張っていきたいと心を新たに致しました。

山田英樹さんのご紹介で内田雅彦さんがゲストとしておいで

2007年8月7日(火)
於 みささぎハウス

くださりキャピタルクラブの楽しい雰囲気味わっていただけだのではと思います。

最後に吉井さんのご結婚お祝いがクラブから進呈されました。

盛況のうちに閉会となりました。



ウィートの紹介



すき焼き奉行 岡島さん



吉井さん結婚のお祝い

8月第二例会

前原誠司様をお迎えして

幡南 進



前原 誠司様

8月第二例会前、何時もよりまして厳肅な気配を感じさせるなか、慌ただしく鯖の整理をしている私の前を、前原さんが通りかかり、一礼頂いたことですぐにその意味がわかりました。そうして周りの様子を見ると沢山のゲストの方が見えられ、クラブの会員の方々も今日のお話を楽しみにしている様子うかがえました。

開会後間もなくご紹介を頂き、少しでも多くの時間をという声のなか、ご講演を頂きました。

日米安保と日本の安全保障という内容でしたが、私の率直な感想は「非常にレベルの高い、国家レベルのお話だな」と、いう思いでした。

難しい話なので、その中でも特に前原誠司さん個人の意見としてどう思っているのかなと、と焦点をおいて聞いてみました。

2007年8月21日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

第一に自衛隊は必要かどうか？ という問題に対しては、ある程度は必要だ、というお考えでした。

次に自衛隊は本当に強いのか？ 日本を守るのか？ という問題に対しては、「そんなに強くない、アメリカに頼らなければならない」というお答えでした。

中でも先守防衛能力は無く、敵を攻撃する能力も自衛隊には無いと言う内容には正直驚きました。

又、米軍基地は縮小するべきだ。治外法権は廃止するべきだ。イラク特措法は正当性がないから反対。テロ特措法は続けるべきだと思う。等々、明確なお答えをお持ちでした。本当に大きなお考えの持ち主であることが、良くわかりました。

お話の中で「24万人の自衛官から、毎年100人の自殺者が出ている」という言葉がありましたが、勇気を持って日本を守ってくれているとばかり思っていた方々が、苦悩されている。過酷な職業である、という事も始めてわかりました。

何よりも最後に皆さんから我慢しきれずに飛び交った「是非、京都から総理を!!」

その掛け声が今も耳に残っています。

久しぶりのホームステイ

仁科 節子

しばらくホームステイを受けることがなかったのですが、韓国の女子高校生2人をお預かりすることになりました。

ソン ヒョン ジョンさん15歳とチェ ハナさん16歳です。

たった一泊のステイのためいつものように何かと話をしますが孫が15歳なのですぐに打ち解け楽しんでくれました。



後列左より柳・大概(センチュリー)メネット、前列左より加藤(トップス)・仁科メネット、チェ ハナ・ソン ヒョン ジョンさん



大人の休日

釣り三昧

竹田 博和

「釣り三昧」という休日が続けばいいのですが、とある友人に誘われて日本海へ船釣りに行ったのはもう8年ほど前のことでしょうか。船頭さんが連れて行ってくれる場所で船頭さんの指示通り仕掛けを降ろしていましたが、そのうちに自分でやってみたいという気持ちがむくむく。一般常識的に船を所有するなんてとても無理だと思っていたのですが、販売店で話を聞いてみると市内で駐車場を借りてセカンドカーを持ち、週末にゴルフに行く、又は祇園のネオンの中に消えていく位の費用で賄えるではありませんか。ここに新米船頭の誕生です。新米ですので当然漁獲量は大幅減となりましたが、自分で操船し波を切って航走するのは大変気持ちのよいものです。毎回このようないい天気ばかりならよいのですが、風波に翻弄され船酔いでもう海には出たくないと思うときもあり。が、いったん陸に上がるとまた海に出たくなる、そういう不思議な魅力が海には満ち溢れています。

大人の休日

大山 孜郎

私は子どもの時から実に色々なことをやってきた（やらされてきた？）。しかし何一つとして大成したものは無い。小学生のころから、父より囲碁を習っていたので大学生の頃には仲間の中ではかなり強かった。家に卓球台があったので中学生のころはかなり上手だったと思う。小学生の低学年ごろからピアノの先生が毎週家に来られて兄弟全員で習っていた（ほとんど練習をしない生徒であったが）、合唱はかなり好き

で中学生時代には合唱クラブに入っていた。先生がとても熱心でNHK合唱コンクールで京都府代表にまでなった。高校時代は聖歌隊に入り毎朝行われる礼拝で讃美歌を歌っていた。大学生になって数年の間、音大の先生に声楽の個人指導を受けたこともあり、大学時代にはカルテットの一員として大学祭で歌ったりもした。しかし硬式テニス部にも所属していたので次第に練習が厳しくなり日曜休日はもとより夏休みもほとんど毎日テニスに打ち込むようになった。

でも、医師になってからは、その全てが中途半端になってしまった。

そんな中、1983年にワイズメンズクラブに入会した。当初かなり熱心なメンバーであったので休日はほとんどワイズとYMCAの活動をやっていたように思う。会長を務めた年度の1990年のイースターに洗礼を受けた。数年後教会役員になったので、日曜日には、原則として教会に行くようになった。そんな訳で現在の私の休日は教会と言えるのかも知れない。

ヨガに夢中！

森 繁樹

私の「大人の休日」ですが、腰痛にいいとのことなので最近、休日は「YOGA」ヨガに通っています。土曜日は、はじめに、女性の方々に交じってヨガのポーズをきめています。

ヨガには、ホットヨガ、ハタヨガ、パワーヨガ、ピラティス、ラージャヨガ、ハリウッドヨガ、アロマヨガ、その他様々な流派があります。ヨガの源流とも言われるのがハタヨガであり伝統的でありながら、最も現代人に受け入れられているスタイルです。

私はパワーヨガをやっており、名の通りパワフルで筋肉トレーニングと瞑想的な要素が強く、「動」と「静」の両方を兼ね備えています。従来のヨガより運動量が多く、ボディメイクに威力を発揮します。最後の10分程が瞑想タイムで、「動」の後の「静」が凄く快感であり、これがあるから続けられそうです。

皆様も是非、ヨガで日頃使わない筋肉を使い、また瞑想でリラックスしましょう。

中越沖地震被災地(柏崎市) 支援報告

西日本区連絡主事 山根 一毅
(日本YMCA同盟・東京北)

YMCAでは、7月16日に新潟県柏崎市を中心に発生した「中越沖地震」の被災地支援において、7月21日より柏崎市社会福祉協議会の災害ボランティアセンターに富山YMCA、千葉YMCA、東京YMCA、横浜YMCAよりスタッフを派遣いたしました。

災害ボランティアセンターには、連日、避難所や被災者の方々よりボランティアの派遣要請の電話が寄せられます。落ちた瓦や倒れた塀の撤去作業、室内に散乱したガラスなどの後片付け

から、仮設トイレの清掃、炊き出しの手伝い、子ども達の遊び相手、避難所に暮らすお年寄りのマッサージまで、要望は様々です。一方、ボランティアセンターに集まるボランティアの方々も、週末の土曜日・日曜日にはそれぞれ500名を超え、150件近い要望に対応をしました。

YMCAのスタッフは、ボランティアセンターに寄せられた要望に対してボランティアの方々を派遣するための「マッチング班」に所属し、班全体のコーディネーションを行う働きをしました。電話対応をする「ニーズ班」から流されてくる情報を



地震で激打ってしまった
歩道ブロック



電話で要請者に支援内容の確認をする

的確に判断し、必要なボランティアを迅速に派遣するには、「派遣要請者への電話による再確認」「要請内容の仕分けや記録」「ボランティアの招集と説明」などの複数の作業を連携プレーで迅速に行っていく必要があります。「マッチング班」

には各自治体の社会福祉協議会の職員や、これまで他の被災地などでも経験のあるボランティアの方々が所属しています。日頃より多くのボランティアの方々と共に働き、ボランティアコーディネーターとしての経験を積み重ねてきているYMCAのスタッフの力が、このような場で発揮されることは、今回初めて国内の被災地での働き場を与えられた私にとって、認識を新たにさせられることでした。

これからの予定

YMCAからの「マッチング班」への派遣は地元ボランティアによる対応が行われるようになったことから8月2日で終了いたしました。

一方、ボランティアセンターの外のニーズについても、スタッフ派遣を開始した当初から自治体や施設・避難所などからのニーズの聞き取りを行い、ネットワークを拡げてきました。



派遣する中学生グループにアドバイスをする

その繋がりから、柏崎市の高齢者施設での高齢者へのレクリエーション活動の検討がされています。また、中長期の支援から、被災地の子どもたちへの支援も検討されています。被災地の状況は、緊急支援から復興に向けての段階に入り、支援のニーズも変わりつつあります。今後も自治体による情報収集作業と連携することにより、必要な場所に支援を行えるようなシステムづくりを試みています。

これまでの全国YMCAからのスタッフやボランティアの派遣、ワイズメンズクラブ、会員など多くの方々の募金に感謝いたします。これからも被災地の方々に覚え、祈りとともに支援へのご協力を、よろしく願いいたします。(2007年9月3日)

聖句の解説 イエスが、弟子たちに向かって「自分を低くして」というのです。それは「この子供ようになる」とことだということです。弟子たちは大人ですから、少々理解し難いことのようにです。

弟子たちが偉さを気にしたように、周りから「先生」とか「社長、部長」とか毎日呼ばれる立場にある人々に、この聖句は大切な糧となることでしょう。

なぜなら、神さまが見えなくなる危険に近く、質素なところは神さまがよく見えて、愛を知る喜びが溢れて、感謝が湧いて来る日々になるからではないでしょうか。

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

堀 一行	9. 1	菅原 樫一	9. 11
山口 弘子	9. 16		

メネット

菅原由利子	9. 20	山田とも子	9. 20
-------	-------	-------	-------

コメント

山口昂一郎	9. 9	山田 智也	9. 12
石倉 斉	9. 27		

HAPPY ANNIVERSARY

吉井 崇人・香月 ご夫妻 9. 17

9月・10月予定抄

9月2日(日)	リトセン秋の準備ワーク
9月9日(日)	京都部会(ウエスティン都ホテル京都)
9月22日(水)	誕生日会
9月30日(日)	ふれあい広場(神戸市立フルーツ・フラワーパーク)
10月8日(月)	ベテスタ祭り
10月14日(日)	びわこ部会

第2回 役員会議事録

2007年8月28日(火)19:00~21:00
ウエスティン都ホテル京都 菊の間

<報告事項>

西日本区

・ペルー地震の件

YMCA 国際協力資金から2000米ドルを支援

・国際会長立候補の件 案内

京都部

・京都部地域奉仕・環境事業懇談会の開催

9月21日(金) 三条本館 2名参加予定

・京都部会集合場所変更の件

山城の間から西館瑞穂の間へ変更

三 役

・書類・備品保管の為、クラブロッカーを設置したい

<各事業委員会報告>

Yサ・ユース ・リトセン準備ワーク 9月2日 昼食担当

地域・環境 ・ふれあい広場 9月30日(日) 集合9時

ドライバー ・11月第二例会音楽例会の例会内容を検討

交 流 ・釜山ベゼルクラブ 10月19日~来訪の打診有

・東京クラブへの訪問日

2008年4月12日(土)~13日(日)

11日(金)はゴルフコンペ 読売カントリー

ファン ド ・扇子・鯖煮付販売の結果報告

ブリテン ・大人の休日の記事依頼方法について

E M C ・9月誕生会開催 全メンバーへの意識付

メ ネット ・9月6日(木)にメネット懇親会開催予定

<審議事項>

・菅原さん還暦お祝いの件

承認

・クラブロッカー設置の件

承認

・誕生日会予算より物品でお祝いをする件

承認

<その他>

・ベテスタの家より要望事項有

次回再検討

・クリスマス例会 PT 委員長 柳副会長にて

